



図-6.5.1.1(2) 轟川河川日流動変動(平成13年度)

イ) 降雨時

(ア) 第1回降雨時調査結果(平成13年7月24~25日)

地点毎のSS濃度及びSS負荷量と降雨状況を図-6.5.1.1(3)に示す。

平成13年7月24日の日降水量は5mm、7月25日の日降水量は29mmであった。最大SS濃度は、St.Gの944.0mg/L(7月25日17時30分)であり、最大SS負荷量も同じくSt.Gの215.23kg/分(7月25日17時30分)であった。なお、排水路では流出はみられなかった。

(イ) 第2回降雨時調査結果(平成13年9月5~6日)

地点毎のSS濃度及びSS負荷量と降雨状況を図-6.5.1.1(4)に示す。

平成13年9月5日の日降水量は90mm、9月6日の日降水量は128mmであった。最大SS濃度は、St.Fの2,510mg/L(9月5日10時33分)であった。最大SS負荷量はSt.Gの291.09kg/分(9月5日10時45分)であった。また、排水路にも流出がみられ、排水路3地点のうち最もSS濃度が高いのは、St.1の94.5mg/L(9月5日10時17分)であった。なお、排水路St.3では9月5日、9月6日は流出はみられなかった。

(ウ) 第3回降雨時調査結果(平成13年9月12日)

地点毎のSS濃度及びSS負荷量と降雨状況を図-6.5.1.1(5)に示す。

平成13年9月12日の日降水量は66mmであった。最大SS濃度はSt.Gの1,596.0mg/L(9時30分)であり、最大SS負荷量も同じくSt.Gの1,487.73kg/分(9時30分)であつ